仕様

分注方法	96/384ch独立シリンダー方式
分注量	0.1-5μL(96ch、384ch)、0.1-40(384ch)、1-50(96ch)、1-100(384ch) 1-300(96ch)、10-1200(96ch)
対応プレート	各種96/384/1536マイクロウェルプレート、ディープウェルプレート、PCRプレート　他
ステージ	12ステージ(スタッカー接続最大4基可能)
プレート搬送	プレートグリッパー標準装備
制御	専用PCソフト(GX)
電源電圧	AC100～240V　50/60Hz
消費電力	約250VA(本体)　約90VA(3連スタッカー1基あたり)
外形寸法	W980mm×D680mm×H885mm ※W2024mm(スタッカー両側接続時)
重量	約150kg(本体)　約35kg(3連スタッカー1基あたり)

製品価格

EDR-384GX 本体構成		
EDR-384GX本体		¥11,800,000
3連スタッカー(1基)		¥3,300,000
96ch 1-100一体型シリンダーヘッド		¥1,650,000
96ch 一体型ディスポチップ式シリンダーヘッド　10-1200μL		¥2,500,000
384ch 一体型ディスポチップ式シリンダーヘッド　1-100μL		¥2,800,000
ヘッドオプション		
96ch	96ch 一体型ディスポチップ式シリンダーヘッド　0.1-5μL	¥2,000,000
	96ch シリンダーブロック　1-50μL	¥700,000
	96ch ディスポチップ式ヘッド　1-50μL	¥550,000
	96ch シリンダーブロック　10-300μL	¥700,000
	96ch ディスポチップ式ヘッド　10-300μL	¥550,000
	96ch 一体型ディスポチップ式ダブルレンジシリンダーヘッド　1-300μL	¥3,000,000
384ch	384ch 一体型ディスポチップ式シリンダーヘッド　0.1-5μL	¥3,000,000
	384ch シリンダーブロック　1-40μL	¥1,400,000
	384ch ディスポチップ式ヘッド　1-40μL	¥1,050,000
ユニットオプション		
96ch洗浄槽		¥250,000
384ch洗浄槽		¥300,000
水切り用チップタッチ台		¥85,000
制御		
専用制御プログラム"GX"		¥500,000

※予告なく仕様、価格を変更する場合がございます。

バイオテック株式会社®

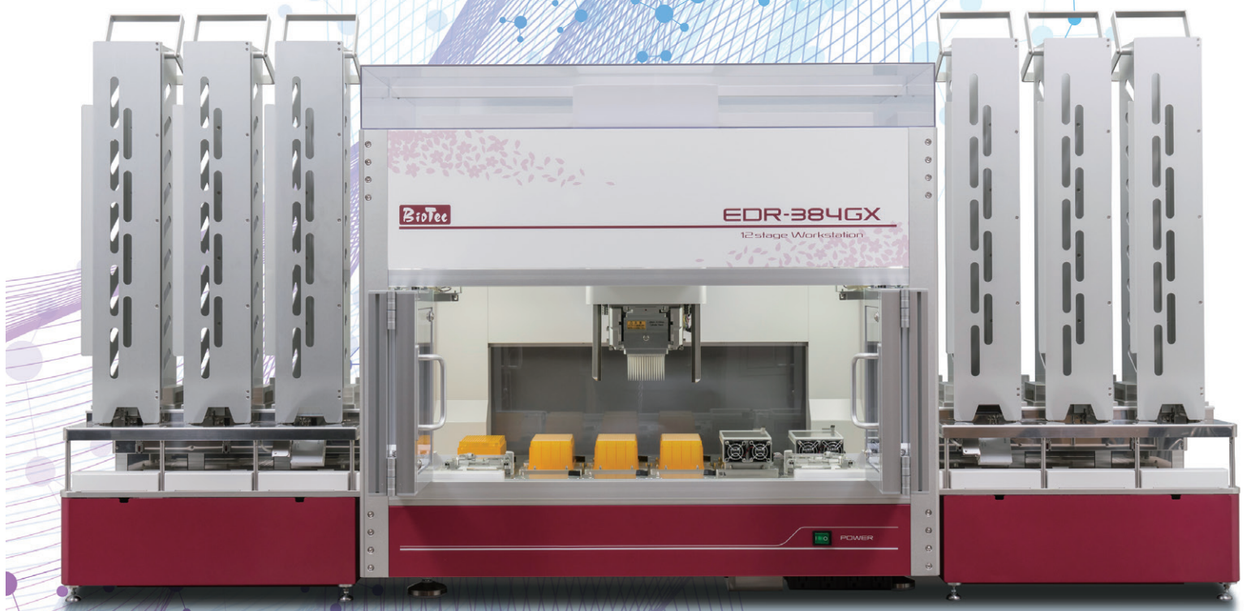
本　　社/〒113-0034 東京都文京区湯島2-29-4 古澤ビル
TEL.(03)3816-6931 FAX.(03)3818-4554
大阪営業所/〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-3-12 新大阪明幸ビル901
TEL.(06)6151-9690 FAX.(06)6151-9689
横浜営業所/〒226-0019 神奈川県横浜市緑区中山1丁目22-16 近藤ビル1F
TEL.(045)509-1400 FAX.(045)509-1401
URL http://www.biotec.co.jp E-mail:info@biotec.co.jp

2203-1C-Y1 EDR-384GX1.0

BioTec®

High-throughput Workstation

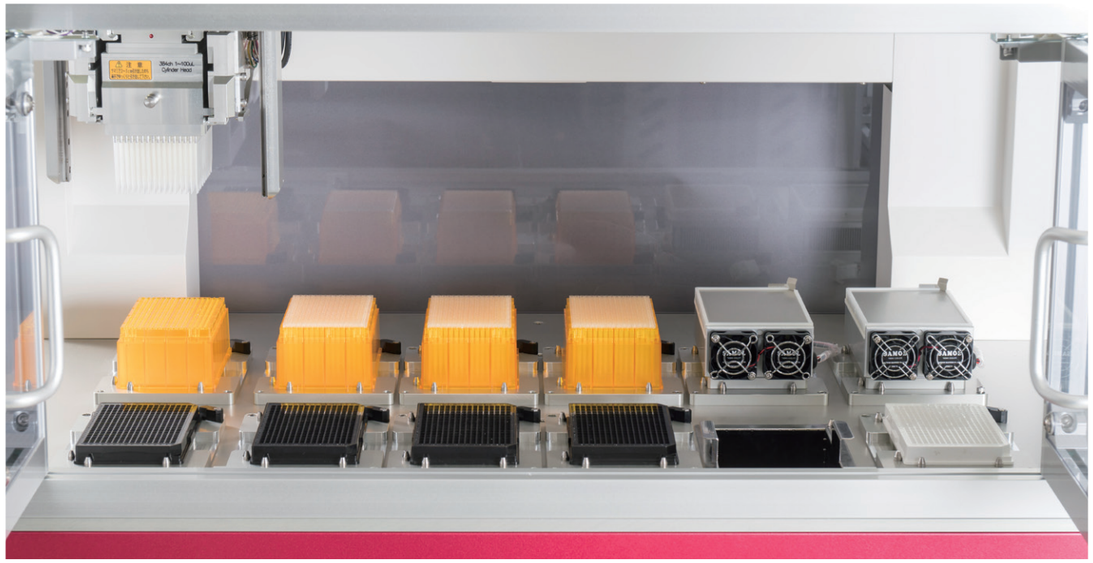
EDR-384GX

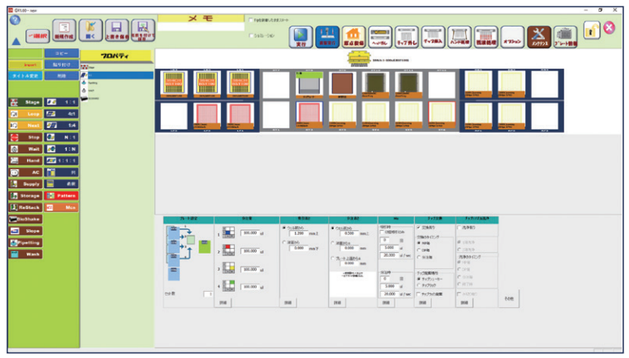


バイオテック株式会社®

EDRシリーズのフラッグシップモデル誕生

新しいEDR-384GXはチップ交換速度の向上および分注ヘッドの高速化を実現した
ハイスループットタイプの分注装置です。



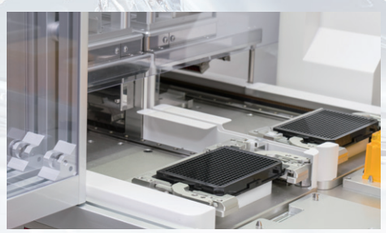


新しくなった制御用プログラム

作成したプログラムはソフト上でシミュレーションを行いエラーチェックが可能です。他のシステムとの連動にも対応可能。

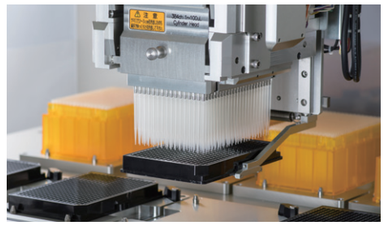
大容量の新型シリンダーヘッド登場

『96ch 一体型ディスポチップ式シリンダーヘッド 10-1200μL』・『384ch 一体型ディスポチップ式シリンダーヘッド 1-100μL』が新たなラインナップに加わりました。既存モデルのシリンダー・ヘッドも継続して使用可能です。 ※一部対象外あり



3連スタッカーによる大量処理を実現

EDR-384GXではマイクロプレートを最大100枚収納可能な3連スタッカーを左右2基ずつ、最大4基設置可能。
マイクロプレート400枚による大量連続処理が実現可能に。



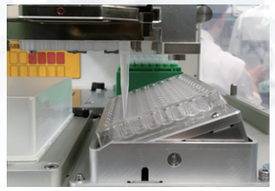
新採用のグリッパー形状により安定性が向上

プレート底面に爪を入れることが可能な安定性重視の構造です。

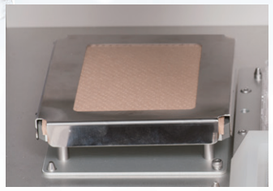
装置オプション品

Bio-Temp

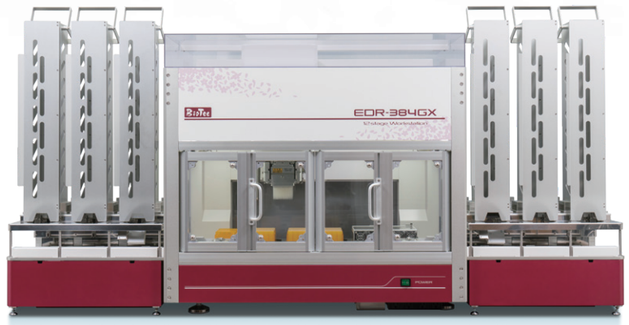
Mag Lift



傾斜プレート台ユニット



チップタッチ台



専用カバー

カバー上面にHEPAユニットも搭載可能。
スタッカーユニットごと設置可能なカスタムカバーも製作可能です。

自動化インテグレート対応

背面は大きく開口部を設けており、
自動化システムにも最適です。